

(別紙)

「恩給給与細則及び国会議員互助年金法施行規則を廃止する等の省令附則第二条の規定によりなおその効力を有することとされる同令第一条の規定による廃止前の国会議員互助年金法施行規則の一部を改正する省令案」に対して提出された意見及び総務省の考え方

No.	意見提出者	案に対する意見及びその理由	総務省の考え方	提出意見を踏 まえた案の修 正の有無
1	(個人)	不正の入り込む余地がないなら、賛成です。	新たに利用可能とする「法定相 続情報一覧図の写し」は、登記所 の登記官が証明する公的資料であ るため、不正の入り込む余地はな いものと考えています。 なお、万一不正が発覚した場合 には、法令に基づき適切に対応し ます。	無
2	(個人)	本改正について特段の反対は無い。 特段に問題無いのではないかと思われたが、何らかの不正が発覚し た場合は対応を行うべきと考える。	新たに利用可能とする「法定相 続情報一覧図の写し」は、登記所 の登記官が証明する公的資料であ るため、不正の入り込む余地はな いものと考えています。 なお、万一不正が発覚した場合 には、法令に基づき適切に対応し ます。	無
3	(個人)	議員年金は不要です。 議員は給料が高いのだから国民年金保険の加入と国民年金基金また は i D e C o に加入すればよい。 議員の方にお勧めのプラン ・国民年金基金(年間MAXの 81.6 万円)に加入する。 ・個人型確定拠出年金 (i D e C o)(年間MAXの 81.6 万円)加入す	御意見として承りました。	無

		る。 上記のいずれかに加入してさらに ・終身型の生命保険と個人年金に限度額まで加入すれば問題無しです。 上記の保険商品に限度額まで加入してさらに ・つみたてNISAに毎年限度額の40万円を投資すればよい。 (投資信託S&P500のインデックスファンド信託報酬の安いもの) 上記の金融商品(投資信託)を限度額まで購入しさらに ・VOOやVTIに資産90%を購入し残りの10%は米国債を購入する。 ・その他:現金はペイオフ対策で各金融機関に1000万円まで預け入れておく。		
--	--	---	--	--

○提出意見数：3件